

### 1. 梱包内容

以下の部品が梱包されていることをご確認ください。品不足や外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

左側ラックフレーム 1 個、右側ラックフレーム 1 個、センターブラケット 2 個、リアーブラケット 1 個、ラックフレーム用スペーサ (ケース A 用) 2 個、センターブラケット用スペーサ (ケース A 用) 2 個、皿小ねじ (M5、ねじ長さ: 14mm) 8 本、バインド小ねじ (M4、ねじ長さ: 6mm) 5 本、目隠しシール 12 枚

### 2. ラックマウントするときの部品の取り外し方法 (1 台当たり)

#### ・取っ手の取り外し

注意：取っ手は取り外すと、再取り付けができなくなる可能性があります。

1. マイナスドライバを矢印 A の方向に差し込み、取っ手カバー (a) を持ち上げるようにして外します (2 箇所)。外れにくいときは、他の工具で取っ手カバー (a) の両端を左右に広げるようにして、持ち上げてください。
2. 取っ手の取り付けねじ (b) を外します (2 箇所)。

#### ・底部の脚の取り外し

1. 脚 (c) に黒色ピン (i) がはめ込まれているタイプでは、黒色ピン (i) を図のように細目のマイナスドライバーを使用して引き抜きます (4 箇所)。
2. 矢印 B の方向 (測定器本体後方) に力を加え、脚 (c) をスライドさせます (4 箇所)。
3. 矢印 C の方向 (下方) に力を加え、脚 (c) を外します (4 箇所)。  
前部の脚 (c) を外すと、スタンド金具 (d) も外れます。

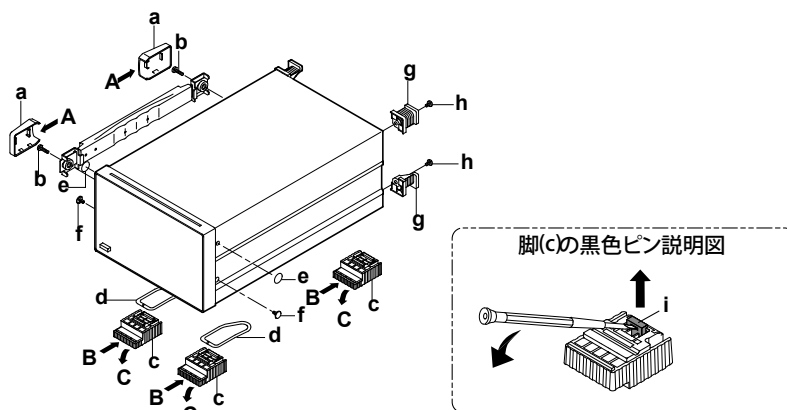
#### ・目隠しの取り外し

1. 目隠し用シール (e) をはがします (2 箇所)。
2. 目隠しプラグ (f) を引き抜きます (2 箇所)。

#### ・リアーブロックの取り外し

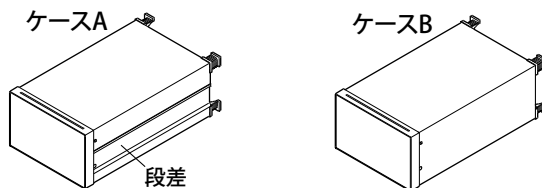
リアーパネルからリアーブロック (g) を、取り付けねじ (h) を外すことにより取り外します (2 箇所)。

注意：左側測定器は、リアー側から見て左側のリアーブロック  
右側測定器は、リアー側から見て右側のリアーブロック



### 3. 対応ケース

以下の2種類のケースに取りつけられます。ケースAに取りつける場合は、付属のスペーサを使用します。



### 4. ラックマウント金具の取り付け方法

1. 左側測定器と右側測定器の取っ手取り付け穴(4箇所)と脚取り付け穴(8箇所)に目隠しシール(1)を貼ります。

2. 左側測定器本体の左側部に、左側ラックフレーム(2)をM5×14mmの皿小ねじ(3)で取り付けます(2箇所)。

ケースの形状がケースAの場合は、ラックフレームスペーサ(7)を使用してください。

左側測定器本体の右側部に、センターブラケット(A部が角穴の方)(4)をM5×14mmの皿小ねじ(3)で取り付けます(2箇所)。

ケースの形状がケースAの場合は、センターブラケットスペーサ(8)を使用してください。

締め付けトルク参考値：2.8～2.9N・m

3. 右側測定器本体の右側部に、右側ラックフレーム(5)をM5×14mmの皿小ねじ(3)で取り付けます(2箇所)。

ケースの形状がケースAの場合は、ラックフレームスペーサ(7)を使用してください。

右側測定器本体の左側部に、センターブラケット(A部が突起の方)(6)をM5×14mmの皿小ねじ(3)で取り付けます(2箇所)。

ケースの形状がケースAの場合は、センターブラケットスペーサ(8)を使用してください。

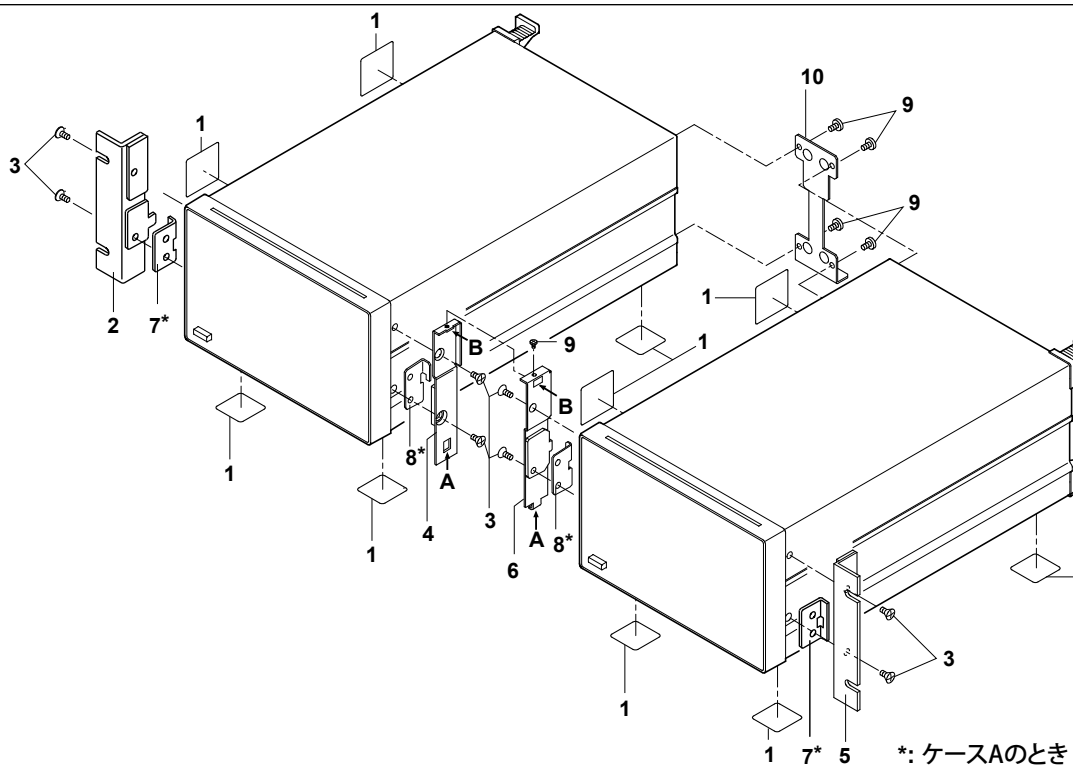
締め付けトルク参考値：2.8～2.9N・m

4. 左側測定器と右側測定器とをセンターブラケット(4)(6)のA部、B部をはめあうようにして連結し、M4×6mmのバインド小ねじ(9)で取り付けます。A部が突起形状のセンターブラケットのB部を、A部が角穴のセンターブラケットB部に被せるように連結してください。

締め付けトルク参考値：1.4～1.5N・m

5. 左側測定器リアー部と右側測定器リアー部とにリアーブラケット(10)をM4×6mmのバインド小ねじ(9)で取り付けます(4箇所)。

締め付けトルク参考値：1.4～1.5N・m



## 5. ラックへの取り付け方法

下記の寸法に従って取り付けてください。

- 注意： 1. 必ず下からの支えを測定器底面の通風穴を避けて施してください。  
 2. 通風のために測定器の周囲に 80mm 以上の空間を確保してください。

